

2017年10月4日

各 位

一般社団法人日本振動技術協会
会長 藤田 隆史

JAVIT 講 演 会 の ご 案 内

(防振・除振装置の地震関連技術について)

拝啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別なご高配・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人日本振動技術協会(JAVIT)の防振・除振委員会(委員長：パイプロシステム 倉林浩)では[防振・除振装置の地震関連技術について]と題して講演会を企画しました。

昨今懸念されている東海、東南海地震や首都直下型地震さらに長周期地震など日本を取り巻く地震環境は、非常に厳しいものが有ります。

そうした中で、建築・機械設備などに数多く設置採用されている防振、除振装置に対する地震関連技術に関心もたれております。

そこで、当協会防振・除振委員会ではその関連技術の専門家の方を講師にお招きし下記の通り講演会を開催することとしました。

機械・建築や半導体関連の専門家を招いての講演会は、またと無い機会で、色々興味ある情報が得られるかと考えます。

是非、大勢の方がご参加されることをお待ち申し上げます。

なお、会場はお茶の水駅近くの明治大学駿河台キャンパス グローバルフロントで、交通の便は非常に良いかと思えます。

敬具

記

1. 講演会名「防振・除振装置の地震関連技術について」
2. 日 時：2017年11月15日(水) 12:45～16:55
3. 会 場：明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント 3階 4031室
東京都千代田区神田駿河台 2-1
4. プログラム：
12:45～13:15 会場にて受付
13.15～13:20 開会の挨拶
13:20～14:10 明治大学名誉教授 下坂 陽男先生
「耐震装置を施した防振支持-機械系の振動特性とストップ反力について」
要旨：緩衝ゴムを介したストップは、微小応答変位では防振性能を損なわず、地震時には応答を抑制する。ストップ反力の推定方法等について紹介する。

- 14:10～15:00 東北大学未来科学技術共同研究センター 白井 泰雪先生
「半導体用クリーンルーム施設における東日本大震災の影響」
要旨：東北大学未来情報産業研究館を例にして東日本大震災時に経験した
クリーンルーム施設、半導体製造装置の地震対策とその効果、課題等を紹介する。
- 15:00～15:10 休憩
- 15:10～16:00 (株)鹿島建設 建築設計本部 市野 雅之様
「建築設備の地震被害と対策～生産施設における BCP への取り組み～」
要旨：東日本大震災における建屋被災状況を紹介し、設備機器が多数設置される
生産施設について、投資対効果の観点から BCP(事業継続性)の考え方と対策を
紹介する。
- 16:00～16:50 東京電機大学 理工学部機械工学系機械システムコース 古屋 治先生
「防振機構を有する機械設備の被害事例」
要旨：東日本大震災、熊本地震など近年の大地震では、防振装置を設置した
機械構造物での被害が生じている。ここでは、被害事例を示すとともに
課題等について紹介する。
- 16:50～16:55 閉会の挨拶

5. 定員 40名(定員になり次第締め切らせて頂きますので早めのお申し込みをお待ちしております)
6. 参加費 会員会社 5,000円
非会員会社 7,000円
*当日会場受付にて申し受けます。なお、お申込み確認後の取り消しは不可となります。
7. 申込み締め切り 2017年11月6日(月)
8. 申込み方法 氏名、所属・部署、電話、fax、E-Mail、会員・非会員を明記したものを
下記申込先に mail 或いは fax にてお申し込みください。
9. 申込み先・問い合わせ先
(一社)日本振動技術協会 事務局 山方事務局長
〒150-0011
東京都渋谷区東 2-23-13 サンブリヂ渋谷ビル 5階
電話/fax : 03-6427-9535
E-Mail : javit@td5.so-net.ne.jp

以上